

【コラム1】

りびえーるとは？

山陰中央新報生活応援情報誌りびえーるは、女性層・主婦層から圧倒的な支持を得ているタブロイド判の無料情報誌です。山陰中央新報に毎月第2・4日曜日の月2回折り込まれます。地域や性別などターゲットが絞りやすく、フレキシブルな紙面展開ができます。

原稿作成の様子



【2011年掲載】

子宮頸がん「検診」と「ワクチン」で女子力アップしよう!

子宮頸がんは20、30代の若い年代に増えています。「自分は大丈夫」なんて思っていない？
子宮頸がんは予防と早期発見が出来る病気。自分に合った予防法をチェックしてみよう！

[発行] 島根県子宮頸がん啓発キャンペーン「女子大生によるいなたひめプロジェクト」 [問合せ先] 島根県健康推進課 健康増進グループ TEL:0852-22-5255

【2012年掲載】

子宮頸がんは、予防ができる唯一のがんです!!

子宮頸がんは、予防ができる唯一のがんです!!

子宮頸がんを防ぐため、今してほしいこと。
お母さんは「検診」を、娘さんは「ワクチン接種」を!
娘さんが20歳にならたら「一緒に検診を!」

【2012年掲載】島根県子宮頸がん啓発キャンペーン「女子大生によるいなたひめプロジェクト」 TEL:0852-22-4701

【2013年掲載】

子宮頸がん検診を受けましょう

子宮頸がんは、子宮の入口（頸部）にできるがんで、HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が原因です。特に20～30代の若者や若夫婦で多くいます。子宮頸がんの初期には自覚症状がないことが多いです。気づいた時にはがんが進行していくので、子宮を守るために何よりも大切なのが定期検診です。

HPVに感染する人は、みんな子宮頸がんになってしまふのでしょうか？

いいえ。ウイルスに感染しても、ほとんどの場合はがんになることはありません。

重要なのは、早い段階で見つけることです。そのためには「検診を受ける」ことが大切です。

【2013年掲載】島根県子宮頸がん啓発キャンペーン「女子大生によるいなたひめプロジェクト」 TEL:0852-22-4701

【2014年掲載】

子宮さん 子宮さん、元気ですか？

こんにちは。今私は、恋やおしゃれに夢中な20歳の女の子です。子宮さん、いつも便にいてくれてありがとうございます。

子宮頸がんのこと聞きました。最近の場合あなたとお別れしないといけなくなるっても怖い病気なの。でもね、子宮頸がんは予防できる唯一のがんなんだよ。私ぐらいの年代から受けければ予防効果が高いし、検診もとっても簡単なの上、検診の予約をとっているから、今度一緒にに行こうね。

友達と一緒に検診に行きましょう！

【2014年掲載】島根県子宮頸がん啓発キャンペーン「女子大生によるいなたひめプロジェクト」 TEL:0852-22-4701

『子宮頸がん検診普及キャンペーン ロックバンドとのコラボレーション』

～ “NO LIFE、NO MUSIC 命なくして 音楽なし”
その日、すべての人類が子宮頸がんの真実を知った～

1. 目的

20～40歳代の女性が罹患者の70%を占める子宮頸がんは、予防できる唯一のがん。正しい知識を知り、ワクチン接種や定期的な検診受診行動につなげることで、若い女性の命と子宮、そして将来生まれくるであろう新しい命を守ることを目的とする。

また、ロックバンドとコラボレーションすることで来場者数も足を運びやすく、楽しいのなら、他のグループとコラボレーションする企画を続けていくのも効果的である。

2. 主催

いなたひめプロジェクト、ぼすとん茶の湯会、島根県子宮頸がん啓発キャンペーン実行委員会
(大学生バンド)

3. 共催

細胞検査士会島根県支部

4. 日時

2012年3月20日(火) 13:00～15:00 【開演】13:30

5. 場所

松江テルサ 1Fホール

6. 参加人数/来場者数

学生：22名/60名(10歳代から80歳代)

7. 内容

掲示：公益財団法人島根県環境保健公社、いなたひめポスター

配布物：啓発パンフレット、ポケットティッシュ、アンケート、バナナ＊1、化粧品の試供品

＊2など(*1みしまや様より提供 *2 ウエルネス湖北様より提供)



(イベント会場の様子)



8. まとめ

ぼすとん茶の湯会の方が男性目線で子宮頸がんのことについて一緒に考えてくれることで、男性は女性から言われるよりも子宮頸がんに关心をもったのではないかと思う。ぼすとん茶の湯会の皆さんには自分たち(いなたひめ)には出来ない役割を担ってくれた。

【告知用チラシ】

『LOVE子宮』 プレイイベント

『いなたひめプロジェクト』 &
『ぼすとん茶の湯会』 Present's
生命 なければ 音楽 なし
『NO LIFE・NO MUSIC』

～その日全ての人類が子宮頸がんの真実を知った～

★若い女性に増えている子宮頸がん
「子宮頸がん検診やワクチンについて
もっと高校生や20代に知って欲しい！」
そんな思いから、女子大生を中心に
取り組んでいる啓発プロジェクト

★「おとめ在月」イベントで啓発したり
りびえーる掲載記事を作ったり etc.
知識を広めつつ様々な活動を展開中！

WHAT'S 「いなたひめプロジェクト」



WHAT'S 「ぼすとん茶の湯会」



★鳥取大学と島根大学の4人が軽音楽部合同ライブで出会い
結成
★「愉快・痛快・単純明快」をモットーに全曲オリジナルで
発信中
★ZEPP NAGOYAで開催された「COLLEGE ROCK FESTIVAL 2011
全国大会」でグランプリを獲得
★自主製作1stミニアルバム
「てん、てててててててん」好評発売中！

～そんな2つのグループコラボ企画第一弾！～

『ライブ&
頸がんトークセッション』

【日時】 2012.3.20 (火・祝) 13:30~15:00 [開場 13:00]

【会場】 松江テルサ1階ホール (松江市朝日町478-18)

ぼすとん茶の湯会ライブ
「いなた」と「ぼすとん」子宮頸がんトークセッション
来場者も一緒に楽しもう！子宮頸がんクイズ大会

参加費無料
&申込み不要

【主催】女子大生いなたひめプロジェクト、ぼすとん茶の湯会、島根県子宮頸がん啓発キャンペーン実行委員会
【共催】細胞検査士会島根県支部 お問い合わせ先 島根県環境保健公社 (TEL: 0852-24-0038 小西)

【2012年度】

『学習会でラベルワークを行いました』

日時:2012年4月19日

場所:出雲ふあつと

参加人数:学生20名、実行委員5名

1班

私たちみんなで楽しく
勉強して検診に行こう

みんなで検診に行こう!

まずはサークル内の検診受診率を100%に近づけていけるようにお互いの意欲に結びつけたい!

男性にも広めていきたい!

女性の方はもちろん男性の方にも、パートナーや家族を守るという意味で知ってもらいたい。

みんなで勉強会がしたい!

相手から質問された時に正確な答えが返せるように勉強する。

子宮頸がんの知識をもっと身につけたい。

まずは子宮頸がんについての知識をしっかりと身につけてみたい。勉強会を開いてサークルの皆さんと一緒に学びたいです。

地域に愛されるプロジェクトに!

連絡をきちんととる。(すぐ返事するなど)相手に迷惑かけない様に。

子宮頸がんの知識をきちんと勉強していきたい。

そもそも、子宮頸がんってどんな病気なのかを知りたい、知らせたい。

みんなで楽しく★

啓発を行う相手も自分も楽しい啓発活動がしたい。

サークルメンバーがお互いに意欲を高めあい、それを維持、向上していくような工夫をしたいです。定期的に楽ししながらお互い知識を確認できるようなクイズやゲームを含んだ学びの体会をしたいです。

県内のがん検診率をUPさせたい!

島根県全体のがんの検診率を上げたい。

学校で学生を対象に啓発活動をしたい!

学校(自分たちの学校も)へ行って啓発していきたい。

イベントを行う際に、呼びかけを工夫し、中学生や高校生に来てもらえるようにしたい。

学校に行ったりして学生の人たちにも啓発活動をしたい。

子宮初頭がんについて一番知ってもらいたい中高生に対して、直接学校に行って授業や啓発活動を行いたい。

地域の女性を対象に啓発活動をしたい!!

検査やワクチンに対して間違った知識を改め悪いイメージの払しょくしていきたい。
自分の周りで検査やワクチンを受けてない人に対して受信をすすめられるようになりたい。

自分たちが身に付けた知識を普及することです。子宮頸がんについての検診の大切さワクチンの認知を広める活動を皆で行うことです。

女性の人たちとの交流などをとおして子宮頸がんについて知ってもらいたい。

子宮頸がんのことを知ってもらえるように呼びかけをしていきたい。
たくさんの女性の方に子宮頸がんのことを知ってもらえるように地域で参加していきたい。

私たちがアンテナになって広めていこう！！

チームワーク

みんなで力を合わせて活動していくたい。グループワークをして、積極的に意見交換をしていく。自分の分からぬこと、疑問に思っていることをみんなで共有して解決していくたい。

責任をもつ

1人1人が責任をもって活動していくたい。

活動の幅を広げたい

子宮頸がんの検診の啓発とともに、できたら検診中に子どもをみてもらえるような環境づくり。今年は出雲市内でも様々なイベントが開催されるので、そのイベントの中に子宮頸がんを啓発できるような場をつくったら良いと思う。いたひめの活動についても知ってもらえるよう、新聞などに記事を投稿したり、活動を紹介することも積極的にしていきたい。他大学や地域の方と交流できる機会がたくさんあるといい。それぞれの視野が広がる。

自分たちの知識を身につける

子宮頸がんを体験した人の話を聞きたい。子宮頸がんに関する基礎知識を学ぶ。

病態とか発生の仕方とか治療とかの学習会をする。メンバーの知識と同じにできるよう勉強会を開く。

自分自身子宮頸がんについてほとんど知識がないので、子宮頸がんについて勉強してまずは正しい知識を身につけたい。

子宮頸がんについての知識を確実にする。

まだ子宮頸がんについての知識が全然ないので、勉強会などがあれば積極的にやりたい。質問されたときに人によって答えが違うことで、住民の人たちを混乱せんように共通の知識にする。

新しく入ってきた人たちと知識の共有ができるよう勉強会や話し合いなどを行っていきたい。

まずは自分が正しい知識をきちんと身につけ、知識を分かりやすい形で伝える方法を考えていきたい。

対象を絞って啓発したい

若い人に子宮頸がんについてしつてもらえるよう、若い人が集まるような企画を作っていくたい。

若い人たちに何だろう？？と思って、立ち止まつもらえるようなイベントやブースにしたい。中高生などや同じ世代の人たちに子宮頸がんについて知つもらいたいので、できたら中学校、高校などに行って、知つもらえる機会がつくれたらいいと思う。若い人が検診を受けに行こう！！と思える説得力があり、気軽に参加できる活動（イベント）がしたい。

目標

若い人们もっと子宮頸がんについて知つもらう。

受診率をアップさせたい。

子宮頸がん若者世代へのワクチンや検診の普及。

実際に検診やワクチンを受けたくなるような啓発をする。できるようになる。

男女共に正しい知識を！

～自分たちの知識を増やす～

知識を増やすための勉強会をしたい。

まずはグループ内で知識を高める。

正しい知識を身につけて啓発していく。

まだ何も知識がないから、とりあえず自分が知識を増やす。

正しい知識を持って啓発を行う。

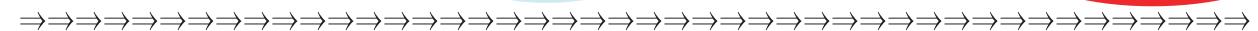
活動している側が正しい知識を持つ。

子宮頸がんというものがどういうものかが分からぬ人も沢山いると思うので、まずはこのがんについて広めたい！

正確な知識を得るために勉強会を開催する。

～目標～

子宮頸がんの検診受診率をあげたい。



～いろんな場所や人に啓発活動を！～

前回の「ぼすとん」さんの時のように、どこかのグループとコラボして、ターゲットを増やす。

いろいろな場所に行って啓発活動をして、若い方にどんどん訴えてていきたい。

若い人（中・高生）にもっと知ってもらう。ビラ配りなどを積極的に！

出来るだけ多くのイベントに参加し、啓発活動をする。

若い人が多くいる所（学校、ライブ、イベント）での啓発活動を行う。

～男女共に～

子宮頸がんは女性の話と思わず、男性の方にも知識を広めていきたい。そして男性（彼、夫、父）からの健康啓発が広がるといいです。

女性に向けてだけでなく、男性にも啓発する。

検診の受け方に抵抗がある人がいるので、それをうまく受けやすくする方法を考える。

学内の掲示板等にもポスターを貼ってみる。

～健診を受けやすい環境づくり！～

恥ずかしいことではないという事をもつと強く訴える。

ワクチンを受けたいと思っていても金額を考えると難しいと思っている人もいると思うので、ワクチンの補助金について検討出来たら。